



〔CLUB OFFICE〕 京都 Y M C A 〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角 ☎ (075) 231-4388

会 長 / 八 木 悠 祐  
副会長 / 幡 南 進  
石 倉 尚  
書 記 / 吉 井 崇 人  
田 中 雅 博  
会 計 / 村 田 深 砂 子



今月の聖句 『あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずですが。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。』 コリントの信徒への手紙 第10章13節

### クラブ主題

## 原点を見つめ、新たな一歩へ

国際主題：IP Finn A. Pedersen (ノルウェー) “Audere est Facere – To dare is to do” 「とにかくやろう – 成せば成る」

アジア主題：AP Wichian Boonmapajorn (タイ) “To dare is to do” 「とにかくやろう – 成せば成る」

西日本区主題：RD 浅岡徹夫 (近江八幡) 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」 副題「理想を目指して変革と行動！」

京都部主題：DG 前 登 (京都みやび) 「志を共有し、小さな1歩大きな前進」 = 思いやりと感謝の気持で粘り強く =

メネット主題：RSD 大澤玲子 (熊本ひがし) 「若者に夢と希望を！」 ~メネットの愛で豊かな心を~



## Let's alternate. ーもっと交流しようー

交流委員長 山 田 隆 之

以前、京都部の交流事業懇談会に参加した際に、他クラブからIBC・DBCに対するいろいろな苦勞話が発表されていましたが、キャピタルクラブの交流事業に関しては、締結先の東京クラブ・釜山ベゼルクラブの両クラブとの信頼関係も築き、順調に交流事業を進めています。

DBC先の東京クラブとは数年前に一度、交流の頻度を減らす話も出ていましたが、現在はDBCの際には必ずゴルフコンペが用意されるほど、以前にもまして交流が活発になっています。前年度は、東京クラブからは松田東日本区理事、キャピタルクラブからは仁科西日本区理事を同時にDBC締結先から輩出するという快挙もなし遂げました。これも両クラブがお互いに信頼と理解を深めて、発展してきた証だと思っています。

東日本区がメインのホストで開催された国際大会においても、東京クラブのDBC先という責任感のもと、キャピタルクラブが西日本区トップの登録者数で、国際大会に臨めたのも、兄弟クラブの友情と絆そのものです。

IBCについても、前年度の西日本区大会のホストクラ

ブをキャピタルクラブが務めていることに強い理解を申し、東日本大震災に伴う風評被害のなか、韓国で中心的な存在となって多くの募金を集めて、西日本区大会に周囲の反対を押しきって参加して頂いたのは記憶に新しい。両国の国民性から発生する、IBC特有の障害も、今後の交流のなかで解決していただけることを確信しています。

今年度の交流事業はDBC・IBC共に締結先のクラブに訪問する、メンバーに大きなご負担を強いる年度になりましたが、DBCでは、歴史に培われた東京クラブが持つ独特の雰囲気やトーンを感じて頂き、釜山ベゼルクラブとの交流では、ワイズメンズクラブの国際性を理解していただきたいと思っています。

今月の例会で交流事業に関するアンケート調査を実施し、メンバーの交流に対する意識や出席状況を確認いたしました。まだまだ積極的とは言えない結果で、IBCに対しては初めて参加する人がほとんどいない残念な結果になっています。参加することでしか理解できない交流事業です。勇気をだして是非参加してください。

西日本区  
強調月間

### 3月 EF・JWF

個人や家族、またクラブの周年などを記念して、ワイズダムの発展のため、感謝の気持ちを献金という形であらわしましょう。

三牧 勉ファンド事業主任 (大阪茨木クラブ)

年間強調  
目標PR

ワイズを知らせよう、まず近くから次に広く。YMCAとの事業や地域奉仕活動などを外部に広報しましょう。  
辻野啓一広報事業委員 (奈良クラブ)

## 2月報告



例会出席

在籍者数 39名  
第一例会 36名  
第二例会 34名  
メーキャップ 1名  
出席率 94.90%



BFポイント

切 手 0g  
現金累計 55,829円  
切手累計 7,214.50g  
B F 献金 0円  
J W F 0円  
E F 0ドル



ニコニコ

第一例会 7,000円  
第二例会 5,000円  
累 計 153,000円  
東日本大震災復興基金  
第一例会 4,688円  
第二例会 2,927円  
累 計 39,635円



ファンド

累 計 978,491円



献 血

献 血 0cc  
成 分 0名  
累 計 400cc  
成成分累計 0名



125周年  
募 金

第一例会 4,423円  
第二例会 3,169円  
今期累計 46,037円  
累 計 515,903円

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

## 2月第一例会 2012年2月7日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

### TOF 例会

森 繁 樹



講師の西山祐子さん

2月第1例会は、年に1度のTOF(「Time of Fast」断食のとき)例会です。

いつも通り、八木会長の開会宣言・開会点鐘によりスタートしました。

ワイズソング斉唱、ゲスト紹介と進み、すごく貫禄が出てきた八木会長の堂々とした挨拶を毎回楽しみに聴いております。今日はTOF例会の趣旨や説明がありました。

食事は、いつも楽しみしているホテルの豪華な料理でなく、サンドイッチとフライドポテトとコーヒーの軽食、量は腹3分目といったところですが、味の方はたいへん美味しかったです。TOF例会、年一でなく年4回位でもいいのではないかと、個人的には思います。ただホテルが嫌がるでしょうね。軽食のためか、いつもより各テーブルで会話が弾んでいたように感じられました。

講演の方は、「福島から京都へそして京都から自主避難の経験、福島とこれからについてのお話」を西山祐子さまにさせていただきました。生の自主避難の体験話を聞くことができ、改めて原発被害の深刻さを痛感しました。よほど訴えたいことがあったのか時間をオーバーしての講演となりました。

ハッピーバースデーでは、2月20日生まれなので、柳さん、吉井さん、竹田さん、石倉さんと私の5名でお祝いをして頂きました。吉井さんよりメネットご懐妊の報告があり、ダブルハッピーです。

TOF例会を機会に、個人的に月1回(月末の給料日)を断食のときとしようと思います。

最後は、閉会点鐘で閉会となりました。



バースデーメンバー



アニバーサリーメンバー

## 京都 YMCA 創立 123 周年記念会員集会

YMCA サービス委員長 田 中 升 啓

2月18日(土)に京都YMCA マナホールにて、創立123周年記念会員集会が行われました。第1部は123周年記念感謝礼拝で、賛美歌や聖書の朗読が行われました。

その後の第2部の記念講演では「震災から1年 仙台YMCAの働き」という演題にて仙台YMCAの大野浩悦総主事のお話を聞くことができました。

昨年の3月11日に起こってしまった東日本大震災の発生から今日までの、仙台YMCAを中心とした全国のYMCAやワイズメン、ボランティアの方々の働きを聞き、復興にはまだまだ時間は掛かりますが、その中に確かに光は見えていると感じました。

大野総主事が「深く、長い支援」を心がけていると言われたように、我がキャピタルクラブも引き続きこれからも出来る限りの「深く、長い支援」を実践していきましょう。

参加者 八木、竹田、田中(升)

## 2月第二例会 2012年2月21日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

### 「まいど1号」打上げにまつわるお話

竹 田 博 和



講師の枚本さん(右)とアシスタントの溝口さん(中)

厳しい寒さの残る第2例会は、講師に東大阪宇宙開発協同組合理事長の枚本日出夫様をお招きし開催されました。また、パレスクラブより40周年プラスワン例会のアピールに堤様・奈須様、そして3月に入会予定のメンバーゲスト山口 恵様ご夫妻にもご参加いただきました。

関西ではかなり知名度がある「まいど1号」を打ち上げるべく、技術開発や資金調達等種々の困難を乗り越えてこられた過程を、自社の経営方針と絡めながらお話いただきました。私が一番印象に残ったお話は、社長が指示を出す会社は社長以上にはなれない。社員に任せることにより掛け算の効果で大きな力になるというお話でした。次の目標は、人型ロボットを月に送るというものだそうです。いつの日か「くだおれ太郎」が静かの海で太鼓をたたいている、そんな日がくるのでしょうか。

## 京都プリンスクラブ 25 周年記念例会

2月25日(土)、グランドプリンスホテルにて京都プリンスクラブの記念例会が盛大に開催されました。プリンスクラブの岡西会長冒頭の挨拶で、200名を超える参加者に感謝の言葉を述べられ、プリンスクラブの誕生から会員数が減少している現在の状況までをお話になられました。また、「未来の青少年のために」というプリンスクラブのモットーについても熱く語られました。

2部のアトラクションでは、大学生が、タップダンスやフラダンス、創作演舞など若い力で会場を盛り上げてくれました。キャピタルクラブからは、7名が参加し記念例会の華やかな雰囲気を楽しみました。他クラブを知ることは、自クラブの良さや足りない所を認識する良い機会だと改めて感じます。

今期はまだ、他クラブの記念例会があります。より多くのキャピタルクラブメンバーで参加し、今後のクラブ運営に役立てていければ、より良いキャピタルクラブになるでしょう。

(八木悠祐 記)

参加者 石倉、田中(雅)、竹田、山田(隆)、山田(英)、吉井、八木

### 聖句の解説

この13節は多くの人を慰め、励ます有益な御言葉です。私たちの中で試練・苦難に遭ったことのない人はひとりもいません。いろいろな問題が起きてくるのが人生です。しかし、もし神が愛の神であり、全能の神であるなら、なぜ試練や苦難を零にしてくれないのでしょうか。そういう疑問を持つ人もいるのではないのでしょうか。

たしかに、試練や苦難はありがたくありません。しかし、試練を全く無くしてしまうと人間が安易になり、墮落するとも言えるのではないのでしょうか。神は全知全能の知恵の中で、わずかばかりの試練を人間に与えることを許し、それによって人間を成長させ、さらなる恵みを与えようとしておられるのです。

パウロは「神は真実な方である」と教えています。神は愛なるお方です。ですから、限度を超えた試練を私たちに与えることは決してありません。また、試練から逃れる道、つまり解決方法も用意してくださっているのです。そのことを信じて、試練のただ中でも信仰を持って忍耐したいと思います。



# I Want to do — やってみたいこと —

## チャレンジ!!

### 幡南 進

気の多い私にとっては、やってみたいことが沢山あります。仕事に興味に出来ていることや夢のままの事、多すぎて書き出すのも恥ずかしいくらい(笑)。仕事は生涯チャレンジでしょう～! 重たい体を鞭打って走り続けます。

やはり夢は、遊びでしょうか。

以前ヨーロッパに行った時、三つの事にハマりました。“赤ワイン”と“油絵”と“サックス”です。ワインは皆さんご存知のようにもうどっぷりハマっています(笑)。油絵も実は10年ぐらい趣味で描いています。コテコテ油でゴッホ調に書きたいです。ずっと諦めきれないのがサックス!! 階段を昇るのも息が上がってきた私が言うのも何ですが。

「自分のサックスを聞きながら、ワインを飲んで油絵を書く」そんなおじいちゃんになるのが夢ですね。まずは、楽譜の読み方を勉強しま～す。……できればヨットの所で……

### 松井 陽子

やってみたいこと……。この議員という仕事もそうです。今まで漠然とでも、「やりたいことや会いたい人」を口に出すことで、紆余曲折はありながらも、夢が実現してきている気がします。そこで、あえて5年以内? に実現したいことを書いてみます。

1. 本を出す 実は、今週末に大学院の入試を受けます(原稿書いてる場合か!)。受ければ、博士課程に在籍予定。またこの年で学生になるとは思っていませんでしたが、ある会で大学の先生と隣り合わせになり、議員になって

勉強の必要性を痛感していたこともあり、これも「ご縁かな」と公共政策について研究することになりました。研究成果を本にまとめられればと思っています。その際は、皆さまご購入をお願いします(笑)。(この原稿が出る頃には試験の結果も分かっているでしょうか……)

2. 結婚する まあ、ここで書くことでもないですが、まさかこの年まで独身でいるとは思っていませんでした。なぜだ?!

### 村田 深砂子

やってみたいこと……。京都市内中心部あたりで一面芝生の庭。縁側から庭園が一望できる100坪ほどの家に住む(あまり大きいと掃除が大変!)。家の前には郵便局と銀行、コンビニがあり新快速や特急がとまる駅まで徒歩3分程度。庭には犬が3匹いて家には住み込みの家政婦「ミタさん」がいる。

車は自動運転。「会社」と言えば会社まで勝手に運転してくれる。飲みに行くときは、会場まで送ってくれて自分で駐車場に入り、「お迎えボタン」を押すと迎えに来てくれて、家まで送ってくれる。たまに話し相手なんかしてくれる。

会社の売上なんかは気にもせず勝手に儲かるシステムが出来上がっている。毎日が楽しく皆笑っている。もちろん健康である。月日が過ぎることなんか全く気にしない。

週末にはホームパーティーを開催し、リビングにはスタンウェイのピアノ(数千万)がさりげなく置いてある。そんな生活をやってみたい。……強く願えば叶う??? 少しでも近づけるように仕事にワイズに頑張ろう。

## 小堀英郎 — 奏でる心のアルバム — 京都 YMCA チャリティーコンサート

### 田中 雅博

2月4日(土)に「府民ホール アルティ」において、京都YMCA主催のチャリティーコンサートが開催されました。当日会場に着くと神崎さんがお出迎えをされており、受付には竹田さんと山口弘子さんがおられました。会場内に入ると大山さんご夫妻、勝山憲子さんもおられ、そして久しぶりに堀明美さんの顔を見ることが出来ました。少しお話をしたのですが、とてもお元気な様子でした。

この日のコンサートは小堀英郎さんのピアノコンサートで、1部ではクラシックの名曲を、2部ではオリジナルのナンバーを演奏されました。ピアノ演奏もさることながら、おしゃべりがとても軽妙で楽しく、あっという間に終演となりました。

久しぶりに訪れたYMCAのチャリティーコンサートでしたが、夫婦で過ごす至福のひとつとなりました。感謝。

### 演奏曲目

サティ 君が欲しい

ショパン 夜想曲 op.9-1・華麗なる大円舞曲 op.18

ドビュッシー 月の光・喜びの島

ガーシュイン ラブソディー・イン・ブルー

小堀英郎オリジナル曲集

Introduction・冬の到来・風の便り・輝き・パラダイス・夢の交差点・追憶

## リトセン・メタセコイヤ・フェスティバル 震災で避難されて来られた方々と共に

日時 2012年3月25日(日) 10:30～15:30  
(10:00より受付開始) 現地集合/現地解散

場所 京都YMCAリトリートセンター  
宇治市二尾宇川18  
電話・FAX (0774) 24-3838

参加費 500円(小学生未満は無料)

### 参加予定グループ

“きこえとことば”子どもクラブ、虹のつばさ、NPO 法人就労ネットうじ・みくくすはあつ、社会福祉法人世光福祉会ベテスダの家(障害者デイサービス)、京都YMCAこおろぎとリスナー、震災で避難されて来られた方々

### プログラム

各グループによるアトラクション、餅つきや豪華料理、素敵な景品が当たる宝探しゲーム等、皆で楽しめる内容となっております。

